

(2)  $a, b$  を実数,  $c$  を正の実数とし,  $f(x) = ax^2 + bx + c$  とおく. 次の命題の真偽をそれぞれ調べよ. 真ならば証明をし, 偽ならば反例を一つあげよ.

(i)  $a + b + c > 0$  であれば, 方程式  $f(x) = 0$  は実数解を持たない.

(ii) 方程式  $f(x) = 0$  が実数解を持たないならば,  $a + b + c > 0$  である. (24 広島市立大・情報-後期)

(2) **数学I**【命題と証明】 **標準**

《真偽の判定 (A5) ☆》

**考え方**  $f(x) = 0$  が実数解を持たない

$$\Rightarrow b^2 - 4ac < 0$$

と思っはいけない.

$$a = 0, b = 0, c \neq 0$$

$$\text{または } a \neq 0 \text{ かつ } b^2 - 4ac < 0$$

である.

**▶解答◀** (i)  $a + b + c > 0$  とは  $f(1) > 0$  ということである. それと  $f(x) = 0$  の話は無関係である. 命題は偽である. 反例は  $a = 0, b = 1, c = 1$  である.  $f(x) = x + 1$  であり,  $f(x) = 0$  は実数解  $x = -1$  をもつ.

(ii) 命題は真である.

[証明]  $f(x) = 0$  が実数解をもたないならば  $f(x)$  は符

号が一定である.  $f(0) = c > 0$  であるから

$$f(1) = a + b + c > 0 \text{ である.}$$

**▶別解▶**  $f(x) = 0$  が実数解をもたないならば,

(ア)  $a = 0$  のとき.  $f(x) = bx + c$  であり,  $f(x) = 0$  が実数解をもたないから  $b = 0, c > 0$  である.

$$a + b + c > 0 \text{ となる.}$$

(イ)  $a \neq 0$  のとき, 判別式を  $D$  として

$$D = b^2 - 4ac < 0 \text{ である. } c > 0 \text{ であるから } a > \frac{b^2}{4c}$$

したがって

$$a + b + c > \frac{b^2}{4c} + b + c$$

$$= \frac{b^2 + 4bc + 4c^2}{4c}$$

$$= \frac{(b + 2c)^2}{4c} \geq 0$$

すなわち  $a + b + c > 0$  である.